

培良タイムス

平成28年3月11日(金)

第12号

京田辺市立培良中学校

TEL 62-9363

ホームページアドレス <http://www.kyotanabe.ed.jp/nc21/bairyo-jh/>

平成27年度のまとめ

校長 山上明司

平成27年度も数週間を残すのみとなりました。来週はいよいよ卒業式です。年度末にあたって、今年度の培良中学校を様々な角度から考えてみたいと思います。1月にお願ひした学校評価アンケート(生徒アンケート、保護者アンケート)やその他の調査結果等も参考にしました。学校評価に関わるアンケート結果集計は後日ホームページに掲載します。

アンケートの全体的な傾向としては、生徒、保護者とも、各項目で高い評価をいただきました。しかし、生徒アンケートでは、いくつかの項目で、昨年度より評価がやや下がっています。保護者アンケートでは、「部活の充実」に関わる項目以外、全項目で昨年度よりさらに高い評価をいただきました。うれしい反面、さらに期待に応えたいという良い意味でのプレッシャーも感じています。部活に関しての評価は、昨年度ハンド部の全国優勝という特別な事情があったためとも考えられますが、期待に応えられるよう、部活動全体をもう一度見直します。

学習について

授業中、静かに落ち着いて授業に取り組んでいました。そして、『培良学習スタンダード』に沿って、ベル準や挨拶等が規律正しく行われていました。また、積極的に手を挙げて発表し、グループで話し合ったり、まとめた意見を前に書いて披露したり、大型テレビを利用するなど、**積極的に授業に参加する姿**が印象的でした。

生徒アンケートでも「授業はわかりやすい。」という質問に、昨年同様84%の生徒が肯定的に評価し、「学習等について、一人一人にわかるような手立てをしている。」という質問に、69%の生徒(昨年は67%)が肯定的に評価しています。「授業の始めの『めあて』の提示」では、91%の生徒が(昨年86%)肯定的に評価し、『培良学習スタンダード』による授業改善が進んでいます。



さらに保護者アンケートでも、「子どもは、授業が分かりやすいと言っている。」という項目に、72%の保護者(昨年は70%)が肯定的に評価していただいています。

また、今年度、**家庭学習のための自主学習ノートを徹底した**ところ、ご家庭のご協力もあり、「平日、家庭学習をしないか、しても30分以下の生徒」が6%にまで減りました。(昨年16%)さらに1時間以上学習する生徒が、昨年の49%から62%へと増えました。

今後は、教員の授業改善を進め、さらにどのような授業の受け方が効果的なのかを指導し、家庭学習の質の向上に努めたいと思います。

読書についても、朝の10分間、**全校が静寂の時を迎える朝読書**は、本校の朝の風物詩になりました。生徒アンケートでも、「読書に親しむ機会」を、87%の生徒が(昨年86%)評価し、保護者アンケートでも「読書に親しめる機会」を、87%の保護者が(昨年83%)高く評価していただいています。



生活全般について

今年度、大きな事故や事件等なく、生徒はしっかりと**規範意識を持って生活**をしています。全校集会時も、教員に注意されることなく素早く集合・整列し、全校生徒がそろそろ体育館が、集会中まったくの私語なく、**集中して話が聴ける素晴らしい状態**を作り上げています。行事も、府内の先生方に学校を公開した研究発表会、体育大会、文

化発表会と、生徒諸君の頑張りもあり、大成功に終わりました。その基盤には、本校がこの数年力を入れてきた道徳教育があります。生徒アンケートでも、「道徳の時間はいろいろ考えられる。」という項目に83%の生徒が(昨年80%)肯定的に答えています。道徳で扱った題材や生徒の意見を、通信等でご家庭にも返しています。ぜひ、親子で話題にしてください。

保護者アンケートでは、「学校はいじめや暴力行為、不登校などの問題によく対処している。」という項目に70%の方が(昨年58%)肯定的に評価していただいています。また、「学校は子どものことで適切に相談に応じてくれる。」も81%の方が、(昨年76%)肯定的に評価いただいています。年々、学校が信頼を高めていることは素直にうれしく思っていますが、さらに期待に応えられるよう努力する所存です。

「いじめ」指導について

「いじめ」に関しては、1・2学期全員を対象にした「いじめアンケート」と、一人一人に対する教育相談を中心にして早期発見・早期解決に取り組んでいます。調査では、「ひやかしやかからかい」「軽くぶつかられる」など数件のいじめがわかり、早期対応をし、**現在は一定の解決**を見ています。「いじめ」に関しては、教職員の指導だけではなく、いじめを起こさない、また、起こっても自分たちで解決していける**生徒の集団の力も大切**です。その意味で、生徒会が一昨年に創った**「いじめ追放宣言」**の精神を活かしていくことが大切になります。生徒アンケートでは「いじめ追放宣言を実践している。」と答えた生徒は、78%で、この数字を限りなく100%に近づけていくことが大切だと考えています。また、今年度生徒会が作った**「スマホネット宣言」**の実践は59%に留まり、スマホの使用時間や書き込みの内容等に、なお、課題があると考えています。

京田辺市立培良中学校生徒会

いじめ追放宣言

平成26年1月30日

前文

一人ひとりが「自分らしく」いられる学校、3年間楽しく学べる学校、そんな学校を私たちは目指します。そのような学校への初めの一歩として、みんながいじめについて身近な問題として真剣に考えて、苦しんでいる人を見つけて、いじめをくいどめていくことを決意し、ここにいじめを追放することを宣言します。

一、互いのことを認め合い、尊重する。

どんな人も、あるがままに受け入れられる広い心を持つ。人にはそれぞれの考え方があり、それは個性でもある。その違いを認め合いながら、他者を思いやることが大切。

二、見て見ぬふりをしない。

目の前で起きていること、それが自分にとっていじめであるなら、自分でできることをすることが大切。たとえすぐに止めることができなくても、いじめられている人の心に寄り添うことで、少しでも苦しみから逃れる時間をつくることができる。

三、いじめをしない、加担しない。

一人ひとりが、自分は「いじめはしない」「いじめに加担しない」と決意して、特に暴言を言わない、暴力をしないことを実行すれば、いじめは起きなくなる。そしてみんなが安心して学校生活を送ることができる。

その他

生徒アンケートで「学校が楽しい」と答えた生徒が81%と、昨年に比べ減りました。「生徒会活動への関心」「ボランティア活動への参加」等も昨年に比べ減っています。原因を絞ることは難しいですが、学校が子どもたちにとって魅力のある、登校し甲斐のある場所であり続けるよう、学校を見直す必要を感じています。

また、先日の学校評議員さんとの懇談の中でも、培良中学生徒が真面目に学校生活を送っていることを高く評価しつつも、**中学生の地域行事への参加が極端に少ない**など、地域への関心が薄らいでいる点をさみしく思われているコメントをいただきました。各種調査でも、培良中生はニュース等、世の中の動きや自分の住む地域への関心が薄いことがわかっています。来年度以降、**世界や地域に関心を呼び覚ます取組**を考えたいと思います。

保護者アンケートで、「教育の目標や方針をわかりやすく伝えている」という項目に78%の肯定的な評価(昨年72%)をいただきましたが、一方で「学校のホームページを良く見ている。」は30%に留まっています。頻繁に学校のニュースを更新し、折々に学校の方針も伝えています。ぜひご覧ください。

京田辺市立培良中学校生徒会

スマホ・ネット宣言

- 1 自分で決めた時間を守り、夜10時30分以降は使用しない。目安は2時間まで。
- 2 ながらスマホを絶対にしない。
- 3 他人が傷つくようなことはせず、相手を尊重する。
- 4 他人の個人情報を無断で公開せず、自分の情報の管理を徹底する。
- 5 年齢制限のかかっているサイトにはアクセスしない。
- 6 ネットに依存しない生活を心がける。

培良中の生徒として上記の6か条を常に意識し、リアルなコミュニケーションを大切にしながら健全な学校生活を送る事をここに宣言します。

平成27年11月5日

京田辺市立培良中学校生徒会

他にも、アンケートやご意見など様々なご示唆をいただきました。スペースの関係もあり、すべてには触れていませんが、貴重なご意見を今後の学校経営に活かしていきたいと思っています。1年間、培良中学校の教育への深いご理解と厚いご支援に感謝いたします。

スキーを通し、大きく成長した2年生修学旅行！



平成28年2月2日（火）から5日（金）までの4日間、2年生は長野県志賀高原横手山スキー場へ行き、修学旅行を実施しました。昨年度までのスキー場とは違う“日本一標高の高いスキー場”で12時間に及ぶスキー講習を受けました。スキー学校のインストラクターのおかげで、**自分でリフトに乗って自由に滑ることができる**ようになりました。最終日の講習では、スキー専用ゲレンデでフリー滑走も楽しみ、本当に充実した表情でホテルに戻ってきました。夕方や夜には講習の疲れを見せず、雪上レクリエーションや学年レクリエーションを楽しみました。最終日の夕食はホテルでのディナーをおいしくいただきました。4日間の中で盛りだくさんの行程を見事にこなしてくれたことは、培良中学校にとっても大きな財産となることでしょう。

数名の体調不良者はあったものの、大きなけがや事故もなく無事に帰ってくることができたことは、**大成功**と言ってもよいでしょう。まもなく3年生になるという自覚をもち、修学旅行で培った力を糧として、自ら進路を切り拓いていけるたくましい最上級生になっていってくれるものと期待します。

平成27年度京都府学校文化・芸術祭 第47回教育美術展覧会へ出展



3年4組 小泉 和奏



2年3組 庫本 七海



1年2組 柴田 佳音

平成28年1月23日（土）、24日（日）の2日間、京都市美術館で第47回教育美術展覧会が開催されました。この展覧会は府内全中学校が参加する大きな展覧会であり、本校3年生より小泉和奏さん、2年生より庫本七海さん、1年生より柴田佳音さんの作品が出展されました。

なお、小泉さんの作品は国際交流事業の一環として、京都府と友好提携を結んでいるレニングラード州へ送られました。京都府教育委員会から感謝状も届いています。素晴らしいですね。

綴喜地方中学校読書感想文コンクール表彰

3年2組 岡崎 桂
3年3組 中野 茉優
2年2組 奥村友芽子
2年2組 上村菜々美
1年1組 岡田 茉穂
1年2組 吉村 拓実



綴喜地方中学校書き初め展表彰



1年1組 別所 拓海・宮垣 乃彩・米田 凌央
2組 小野 志歩・佐々木 萌・鳥越 理那
3組 佐々木真唯・高島 衣純・中原 葵
2年1組 大林 あい・田中亜花音・松山 葵
2組 岡本眞里奈
3組 今村 友南・玉出 美鈴・野呂 采那・福島 楓・横山 皓祐
3年1組 芳賀 葵
2組 小泉 彩奏・小森 由華・長谷川 慰
3組 大橋 悠・守本 春花
4組 小泉 和奏・橋本まつり・藤田 章寛

3年生を送る会

3月10日(木)生徒会の最後の行事になる『3年生を送る会』が行われました。1・2年生は今までの感謝の気持ちを、合唱と呼びかけの形で披露しました。その後、生徒会から3年間の思い出のスライド上映があり、最後に感極まった3年生からの涙ながらのメッセージとなりました。中学生の3年間はこんなにも、心もからだも成長するものなんだなあと改めて感じたりとときになりました。



本当に心から……卒業おめでとう！
輝かしい前途にエールを送ります！

培良中学校教職員一同

～卒業生の保護者のみなさんへ～

「制服リサイクル」について

子どもが卒業し、制服等が必要なくなった場合、「制服リサイクル」にご協力ください。

- ・制服（ブレザー・ズボン・スカート）
- ・ポロシャツ・体操服（ジャージ・白シャツ・短パン）

「子ども安全連絡網」について

- ・連絡先グループの学年繰上げ作業は、市情報教育推進室で一括して行われますので、各個人で作業をしないようにお願いします。
- ・平成27年度卒業生のカードは回収しませんので、各家庭で廃棄してください。

（下級生の登録がない場合は、4月より利用停止になります。）